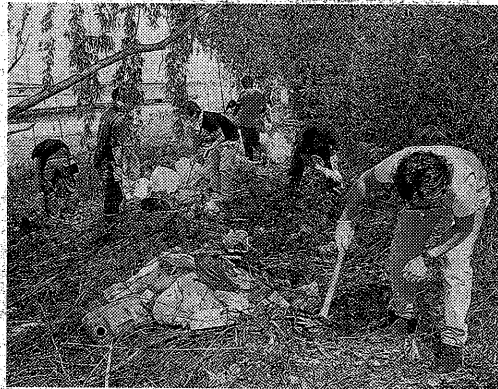


2012年(平成24年)4月24日(火曜日)

# テレビ不法投棄が2.8倍

不法投棄・漂着ゴミを調査収集するボランティアの参加者ら。東京都足立区の荒川河川敷で



品目を超す不法投棄・漂着ゴミを調査回収した。

品目別では、飲料用ペットボトル二万四千百四十六個▽飲料用ビン九千六百四十三個▽飲料用缶九千九十五個―がトップ3。たばこの吸い殻・フィルタ―は七千六百十七個と五位に落ちた。

同フォーラムでは「飲料用ペットボトルは三年連続で一位だが、今回初めて飲料ゴミが三位までを独占した。たばこの吸い殻が減っていることも含めて、荒川河川敷のゴミは社会を反映しているのではないか」と話している。

(土田修)

## クリーン エイド 荒川の清掃活動報告

荒川の自然を守る活動が続いているNPO法人「荒川クリーンエイド・フォーラム」(東京都江戸川区)は二〇一一年に荒川流域で行った清掃活動の結果をまとめた。それによると、地上デジタル放送への移行の影響からか、ブラウン管テレビの不法投棄が前年の二・八倍に上った。

同NPOでは一九九四年から毎年春と秋を中心に埼玉県から東京都に至る荒川河川敷で

種類のゴミ収集活動を実施。一年は市民団体や自治体、小中学校、企業などからボランティア一万一千二百二十三人が参加し、百